

阿嘉島周辺の 無節サンゴモ類

馬場 将輔
(財) 海洋生物環境研究所

Nongeniculate coralline algae around Akajima Island

M. Baba

紅藻綱サンゴモ目の海藻は便宜的に無節サンゴモ類及び有節サンゴモ類に区別され、体に膝節を持たない種類の総称が無節サンゴモ類である。分類学的にはイシゴロモ亜科、イシノハナ亜科、サビ亜科、イシイボ亜科およびスポロリトン科の種類を含み、四分孢子囊生殖器巢の構造、栄養細胞の連絡様式などの相違により区別されている。

無節サンゴモ類は、サンゴ礁域においてサンゴとサンゴのあいだをつなぐセメントのような役割を果たし、造礁作用に貢献していることが知られている。しかし、これらの種類の分類学的研究は遅れており、琉球列島の海藻目録をまとめた Tsuda (1991) は 6 属 10 種を記録し、阿嘉島周辺では大葉 (1992, 1995) が 5 属 7 種を示しているに過ぎない。

筆者は 1992 年 9 月 7~9 日及び 1996 年 9 月 9、10 日に阿嘉島周辺の 5 地点（阿嘉島：クシバル、ウナンジャキのアゴノハマ寄り、ニシハマ、ムカラク島西側、ヤカビ島北側）でスクーバ潜水あるいは素潜りにより無節サンゴモ類の採集を行った。その結果、8 属 18 種の分布が確認され、インド・太平洋域に広く分布する種類が多いことがわかった（表 1）。この報告では、それらから代表的な種類を紹介する。

採集標本のうち、*S. episoredion*, *L. insipidum*, *H. megacystum*, *N. clavacymosum* は、これまでのところハワイ以外では琉球列島だけに見られる種類である。特に *S. episoredion*, *H. megacystum* は阿嘉島ではじめて見つかった日本新産種であり、それらの詳細な報告は現在準備中である。

スポロリトン属の一種 *S. episoredion* (図 1) は

水深 10~15m の礁斜面のやや日陰になる場所で採集された。この属の四分孢子囊は、十字状に分割し体表面に斑状に生ずることから、最近、サンゴモ科から分離され独立した科になっている。モルッカイシモ (図 2) は波の静かな浅い場所に生育し、外観はトゲサンゴのようである。コブイシモ属の一種 *H. megacystum* (図 3) とハイイロイシモ (図 4) は普通に見られる種類で、礁斜面の比較的浅い場所から水深 10m 付近に生育する。この 2 種類は四分孢子囊生殖器巢の発達過程が属の基準種コブイシモのものと異なるため、その所属には検討を要する。アナアキイシモ (図 5) は礁斜面に多数見られる種類であり、礁形成に重要な役割を担っていると考えられている。コブイシモ (図 6) は礁原のタイドプールや礁池で死サンゴ片を取り巻くようにして多数生育している。外部形態は変化に富み、若い体は平滑であり、成長とともに瘤状の突起に覆われるようになるため別種のようにみえる。多孔の四分孢子囊生殖器巢を生ずるサビ亜科のイシモ属とエダウチイシモ属は、インド・太平洋域に分布する種類を再検討する必要があるため、ここでは種名を保留した。イシモ属の一種 *Lithothamnion* sp. (図 7) は *L. prolifer Foslíe* に生殖器巢の構造が類似している。エダウチイシモ属の一種 *Mesophyllum* sp. 1 (図 8) は体表面に生殖器巢が突出して目立つ。生殖器巢の屋根の形態から *M. syrphetodes Adey et al.* に類似している。

最後に、阿嘉島での調査に協力していただいた阿嘉島臨海研究所のスタッフの方々に対して厚くお礼申し上げます。

●引用文献

大葉英雄 1992. 慶良間諸島阿嘉島周辺の海藻植生. みどりいし, (3) :24-29.

大葉英雄 1995. 沖縄県慶良間諸島阿嘉島周辺の海藻目録. みどりいし, (6) :24-29.23-28.

Tsuda, R. T. 1991. Catalog of the marine benthic algae from the Ryukyu Islands, Japan. *Galaxea* , 10 : 35-64.

表 1. 阿嘉島周辺の無節サンゴモ類の分類リスト

Order Corallinales	サンゴモ目	
Family Sporolithaceae	スポロリトン科	
<i>Sporolithon episoredion</i> Adey, Townsend & Boykins		スポロリトン属の一種
Family Corallinaceae	サンゴモ科	
Subfamily Lithophylloideae	イシゴロモ亜科	
<i>Lithophyllum insipidum</i> Adey, Townsend & Boykins		イシゴロモ属の一種
<i>Lithophyllum kotschyianum</i> Unger		ミナミイシモ
<i>Lithophyllum tamiense</i> Heydrich		モルッカイシモ
<i>Titanoderma prototypum</i> (Foslie) Woelkerling <i>et al.</i>		ウズマキフチシロ
Subfamily Mastophoroideae	イシノハナ亜科	
<i>Hydrolithon conicum</i> Dawson		ハイイロイシモ
<i>Hydrolithon megacystum</i> Adey, Townsend & Boykins		コブイシモ属の一種
<i>Hydrolithon onkodes</i> (Heydrich) Penrose & Woelkerling		アナアキイシモ
<i>Hydrolithon reinboldii</i> (W.v.Bosse & Foslie) Foslie		コブイシモ
<i>Mastophora pacifica</i> (Heydrich) Foslie		コシカイシモ
<i>Neogoniolithon clavacymosum</i> Adey, Townsend & Boykins		コブイタイシモ
<i>Neogoniolithon fosliei</i> (Heydrich) Setchell & Mason		フォズリーイシモ
<i>Neogoniolithon frutescens</i> (Foslie) Setchell & Mason		キブリイシモ
<i>Neogoniolithon megalocystum</i> (Foslie) Setchell & Mason		ハモンイシモ
<i>Neogoniolithon myriocarpum</i> (Foslie) Setchell & Mason		ウスベニイシ
Subfamily Melobesioideae	サビ亜科	
<i>Lithothamnion</i> sp.		イシモ属 sp.
<i>Mesophyllum</i> sp.1		エダウチイシモ属 sp. 1
<i>Mesophyllum</i> sp.2		エダウチイシモ属 sp. 2

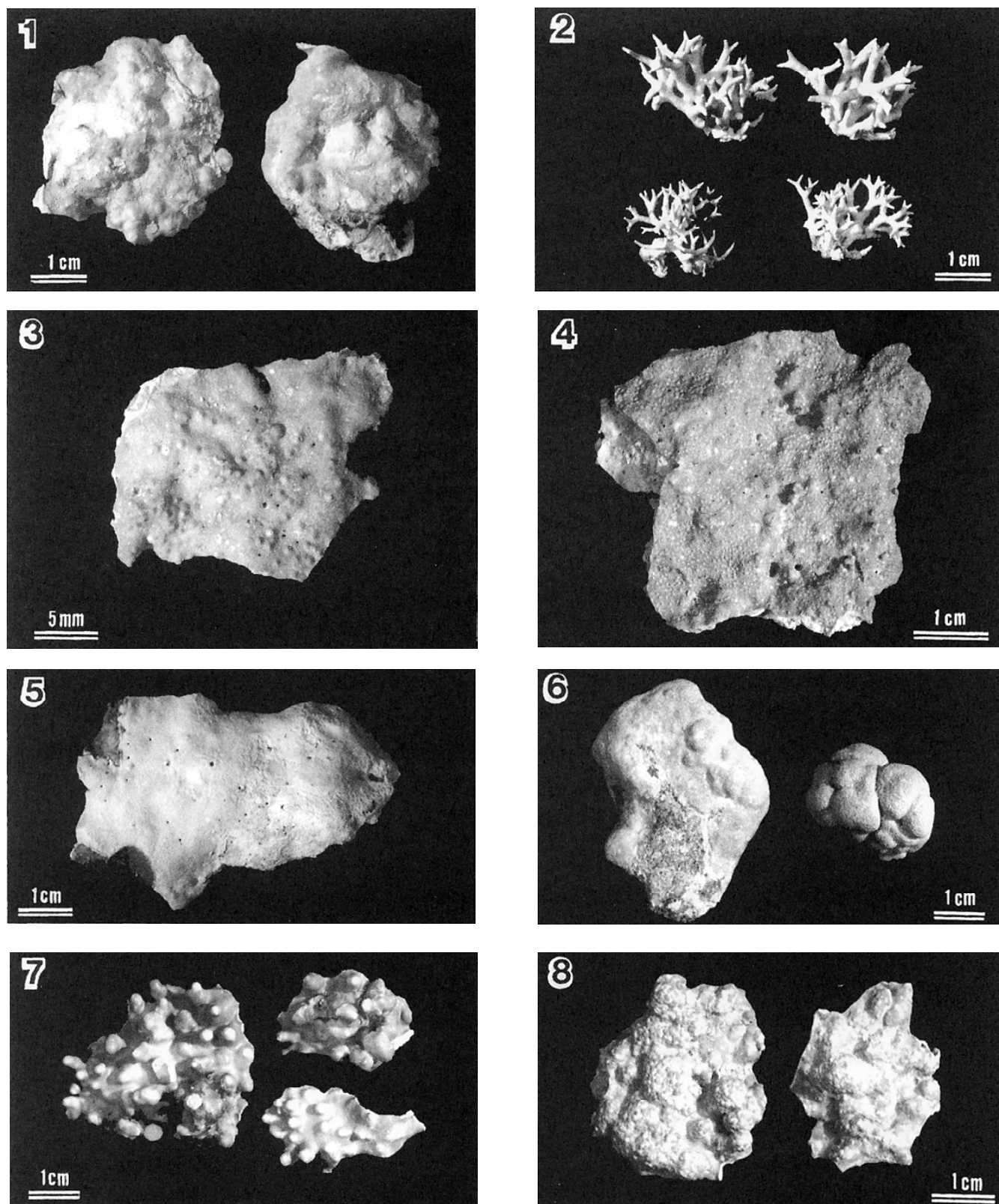


図 1～8. 阿嘉島及びその周辺で採集された無節サンゴモ類の標本

1. *Sporolithon episorredion* 2. モルッカイシモ 3. *Hydrolithon megacystum* 4. ハイイロイシモ 5. アナアキイシモ
6. コブイシモ 7. *Lithothamnion* sp. 8. *Mesophyllum* sp.1